

2. 回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟とは、大腿骨頸部骨折や腰椎圧迫骨折などで、日常生活を送る上での身体機能に障がいを持った方を対象に、リハビリテーションを行う病棟です。食事、更衣、排泄、移動、会話などのADL(日常生活動作)の能力向上による家庭や社会への復帰を主な目的としています。

<対象疾患および状態>

	対象疾患および状態	入院期限
I	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態、義肢装着訓練を要する状態	150日
II	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は、手術後の状態	90日
III	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	90日
IV	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経・筋又は靭帯損傷後の状態。手術後の状態	60日
V	股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

【入院にかかる費用】

入院費		(※1ヵ月、30日としての目安として参考にして下さい)		平成30年4月改正		
所得区分	負担割合	一ヵ月負担限度額	食事代+居住費 (1日3食)	レンタル料	おむつ代	
≪一般≫	ア	252,600円 + (総医療費-842,000円) × 1% ※多数該当 ≪140,100円≫	52,500円	15,000円 程度	8,000円 程度	
	イ	167,400円 + (総医療費-558,000円) × 1% ※多数該当 ≪93,000円≫				
	ウ	80,100円 + (総医療費-267,000円) × 1% ※多数該当 ≪44,400円≫				
	エ	57,600円 ※多数該当 ≪44,400円≫				
	オ (低所得者)	35,400円 ※多数該当 ≪24,600円≫				
≪高齢者≫	一定以上	80,100円 + (医療費-267,000円) × 1% ※多数該当 ≪44,400円≫	52,500円	使用種類・回数 により金額が 異なります (料金表別紙あり)	使用種類と枚数 により金額が 異なります (料金表別紙あり)	
	一般	57,600円 ※多数該当 ≪44,400円≫				
	低所得II	24,600円				
	低所得I	15,000円				
※ 多数該当とは直近1年間における4回目以降の自己負担限度額 ※2 低所得の方が入院90日超えた場合はご加入されている健康保険の窓口にて手続きをし、認定証の交付を受けましたら当院の受付へご提示ください。						

* 入院中状態が悪化した場合でも、急性期医療を提供している博慈会記念総合病院が隣接されているので安心してリハビリに望める体制が整っております。

* リハビリの評価ですぐに家庭復帰が困難な場合は、院内にある療養病棟に移動することができます。

【入院までの流れ】

◇ 当院に入院するためには、博慈会医療連携患者支援センターに調整してもらうとスムーズです。

